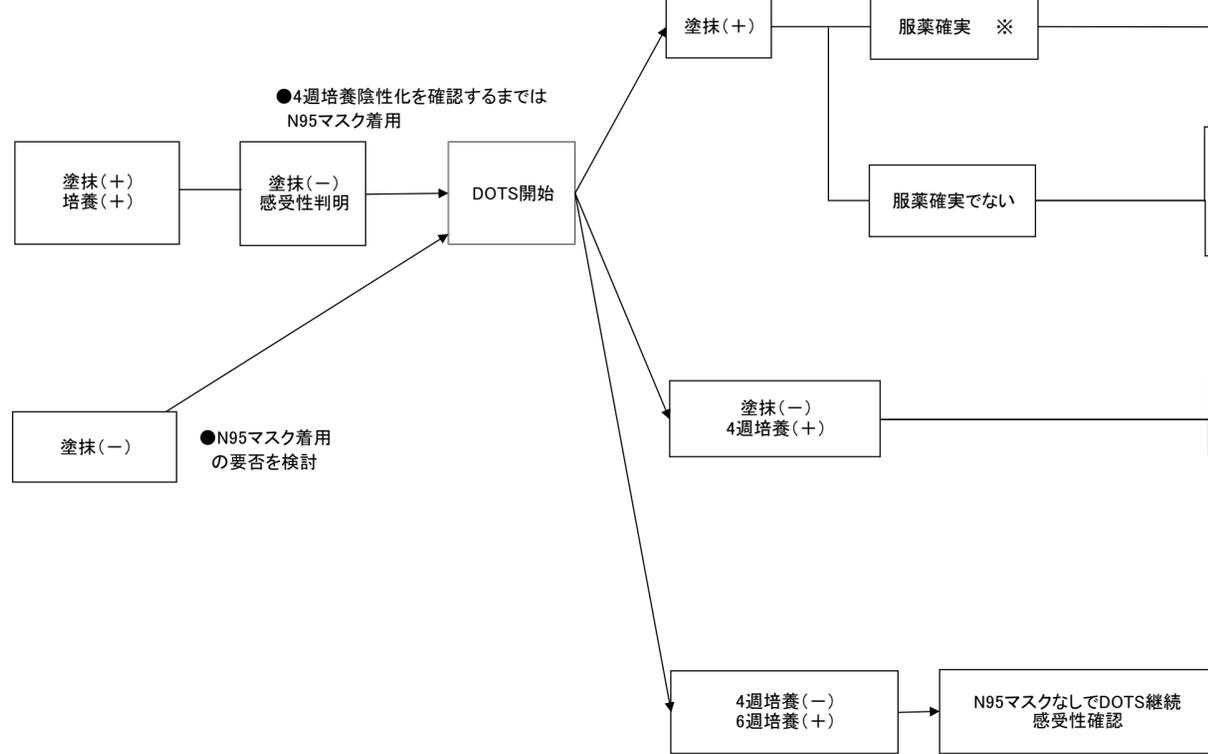


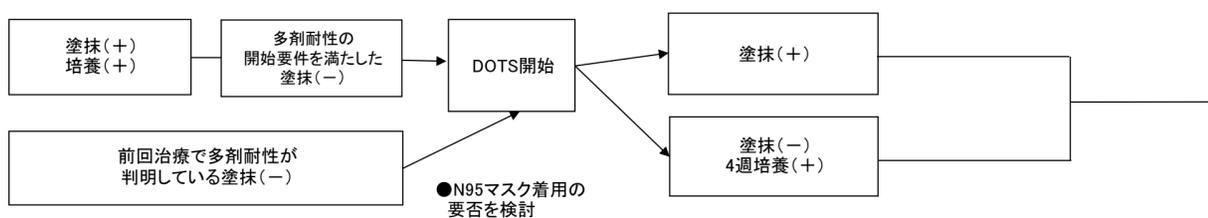
ふれあいDOTS開始後に菌検査陽性となった場合の流れ

対象者の状況によって対応が異なる場合があるので、必要時保健所感染症対策課へ問い合わせる。

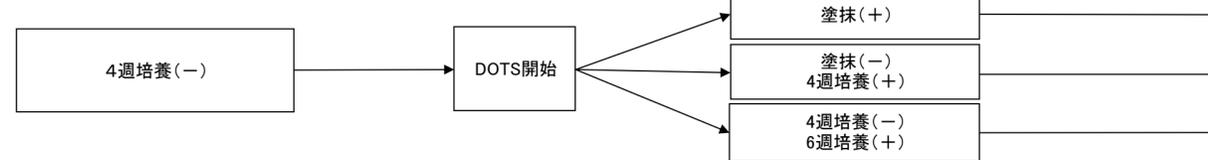
1.訪問型DOTS(多剤耐性を除く)



2.訪問型DOTS(多剤耐性の場合)



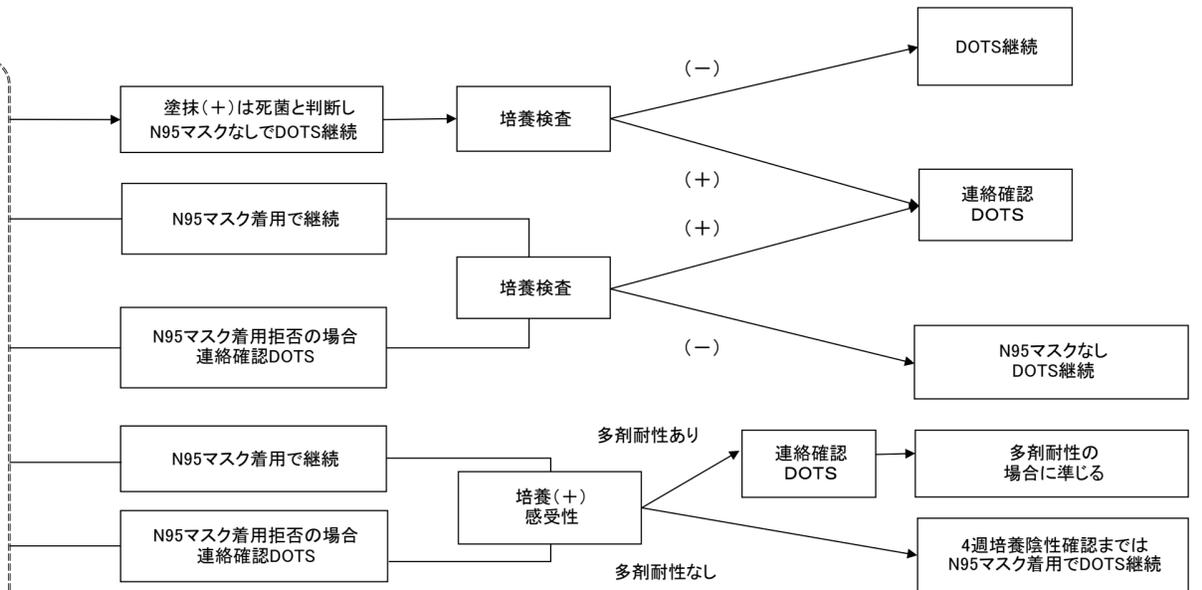
3.薬局型DOTSの場合



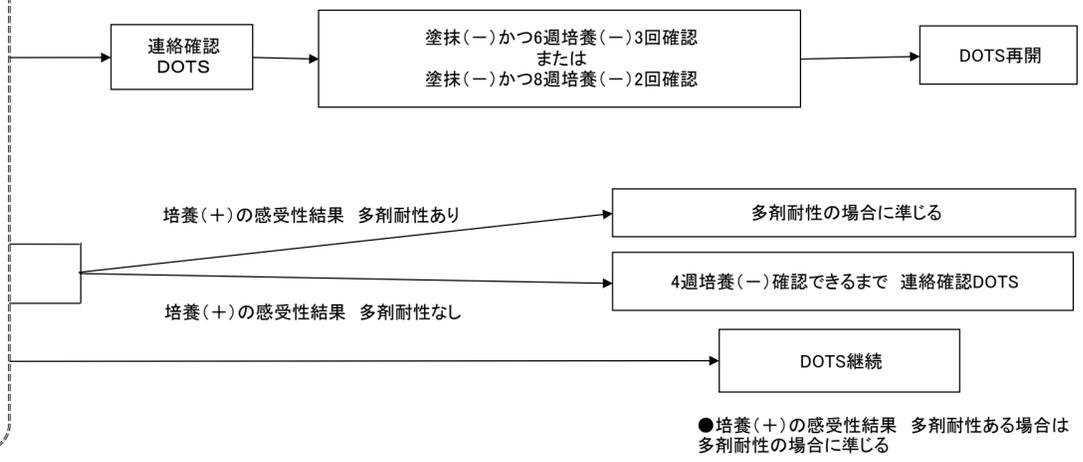
4.医療機関外来型DOTSの場合

結核通院医療機関によって対応が異なるため、保健所感染症対策課へ相談すること

服薬状況を確認しDOTS計画の再考を行う



※ 服薬確実とは、次のいずれかにあてはまる場合とする。
 ①同居している家族の目の前で服薬している。
 ②同居している家族が、薬殻・残薬を確認している。
 ③3回/週以上、服薬支援者の目の前で服薬している。



●培養(+)の感受性結果 多剤耐性ある場合は多剤耐性の場合に準じる